

マタイ 46

# 義と愛の神に 立ち返り続けよう

マタイ福音書18:15～20

教会の正しい懲戒とは？



# イントロダクション

カペナウムの再現図

# メシアの生涯

宣教 → 拒絶 → 弟子訓練 → 十字架へ

イスラエル  
(指導者)

ベルゼブル論争

バプテスマ  
荒野の誘惑  
弟子の召命

宣教開始  
メシア的奇跡  
安息日論争

たとえ話  
五千人の食事  
ペトロの信仰告白  
山上の変容  
最後の弟子訓練  
エルサレム入城  
最後の晩餐

紀元70年  
エルサレム陥落



## 弟子訓練の最終段階での主イエスの教え

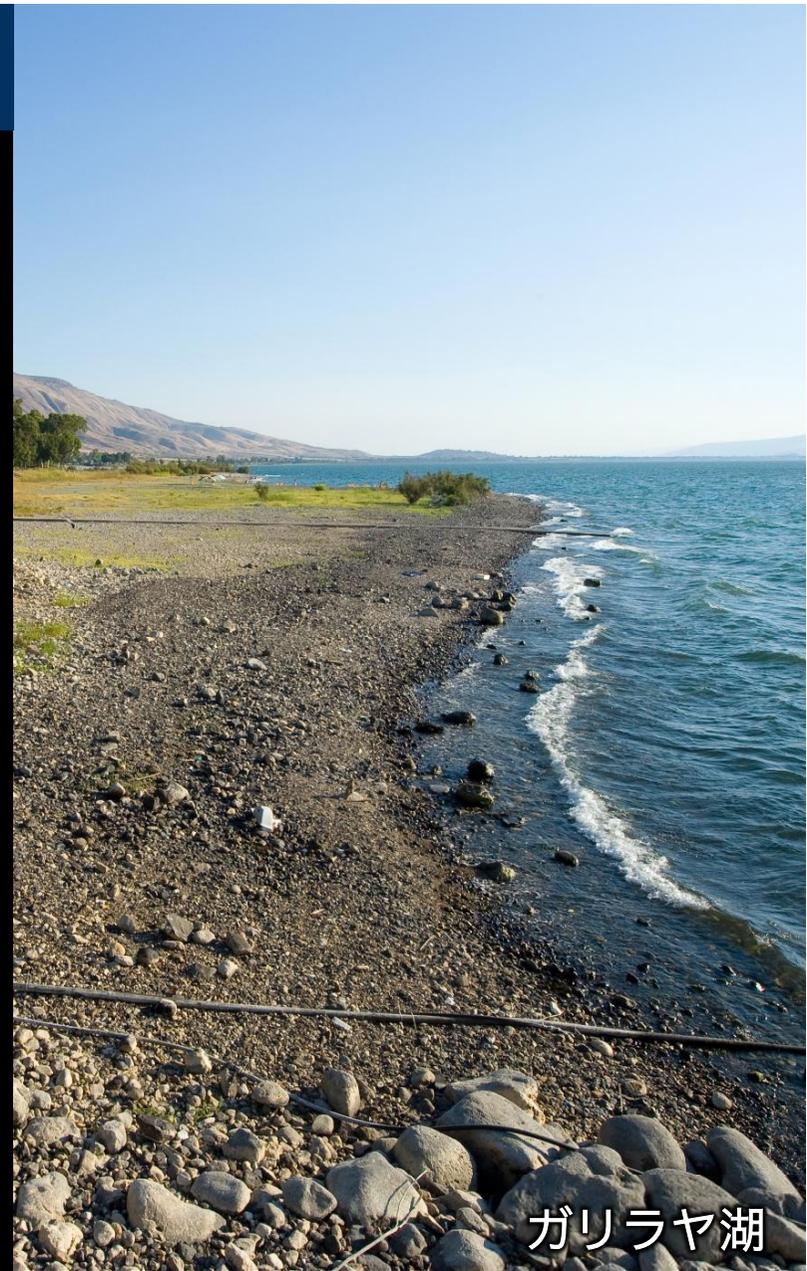
- イスラエルの指導者は、メシアを拒絶、命を狙う
  - 付き従うのは、小さな者である弟子たち
  - 迷い出た一匹の羊を探し求める主の愛が!!
- 主イエスは、**教会**の礎となる弟子たちを訓練
  - 教会を支えるのは、悔い改めと赦しの原則
  - 懲戒**についても、イエスは教えられた

# 教会の正しい懲戒とは？

- I. 赦しの大原則      ルカ17:3～4
- II. 懲戒の三段階      マタイ18:15～20
- III. 懲戒の心得      ルカ15:11～24

## 【まとめと適用】

悔い改めと赦しの特権をこそ  
行使しよう!!



ガリラヤ湖



## I. 赦しの原則

ルカ福音書17:3~4

## 並行箇所 悔い改めと赦し ルカ17:3~4

兄弟が**罪を犯したなら、戒めなさい**。そして悔い改めるなら、**赦しなさい**。

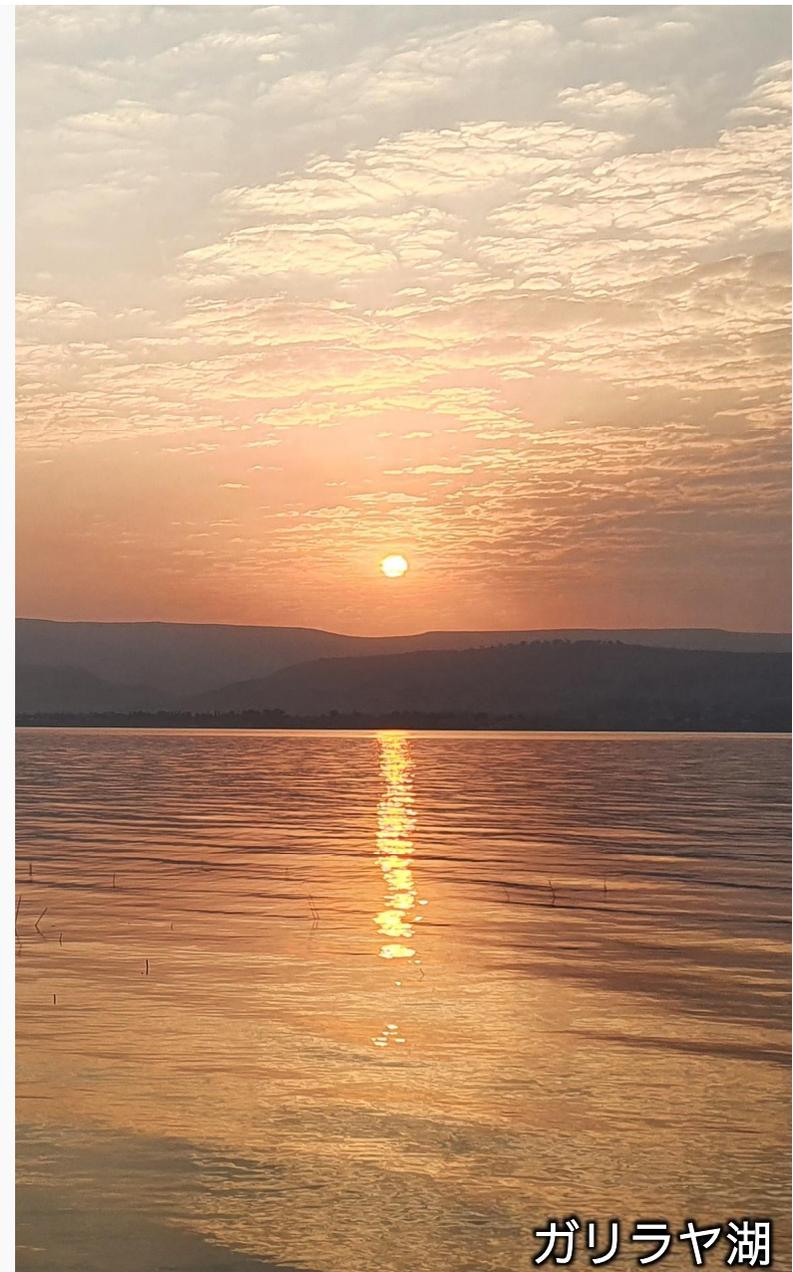
一日に七回あなたに対して罪を犯しても、七回あなたのところに来て『悔い改めます』と言うなら、赦しなさい。」

■ 迷い出た一匹の羊のたとえの後の促し。

**義**「罪をおかしたら、戒めなさい」

**愛**「悔い改めるなら、赦しなさい」

➔ 悔い改めと赦しの大原則



ガリラヤ湖



## II. 懲戒の三段階

マタイ福音書18:15～20

荒野の羊

## 本編 ①まず二人で マタイ18:15

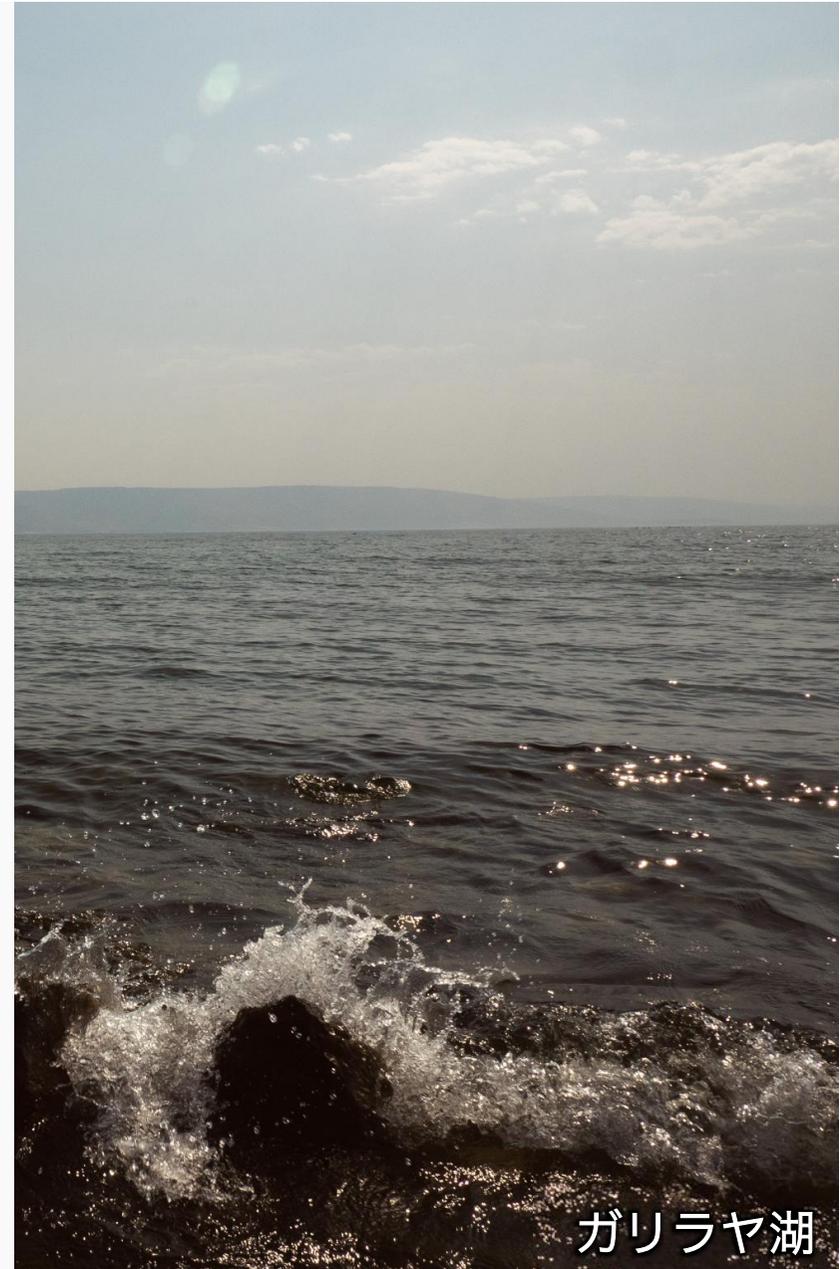
また、もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら\*、行って二人だけのところで指摘しなさい。その人があなたの言うことを聞き入れるなら、あなたは自分の兄弟を得た\*ことになります。

\*ここでの罪は、個人に対する罪

…十戒なら、第五戒～第十戒

\*罪を犯した者は、失われている。

…それこそ迷子の羊のように



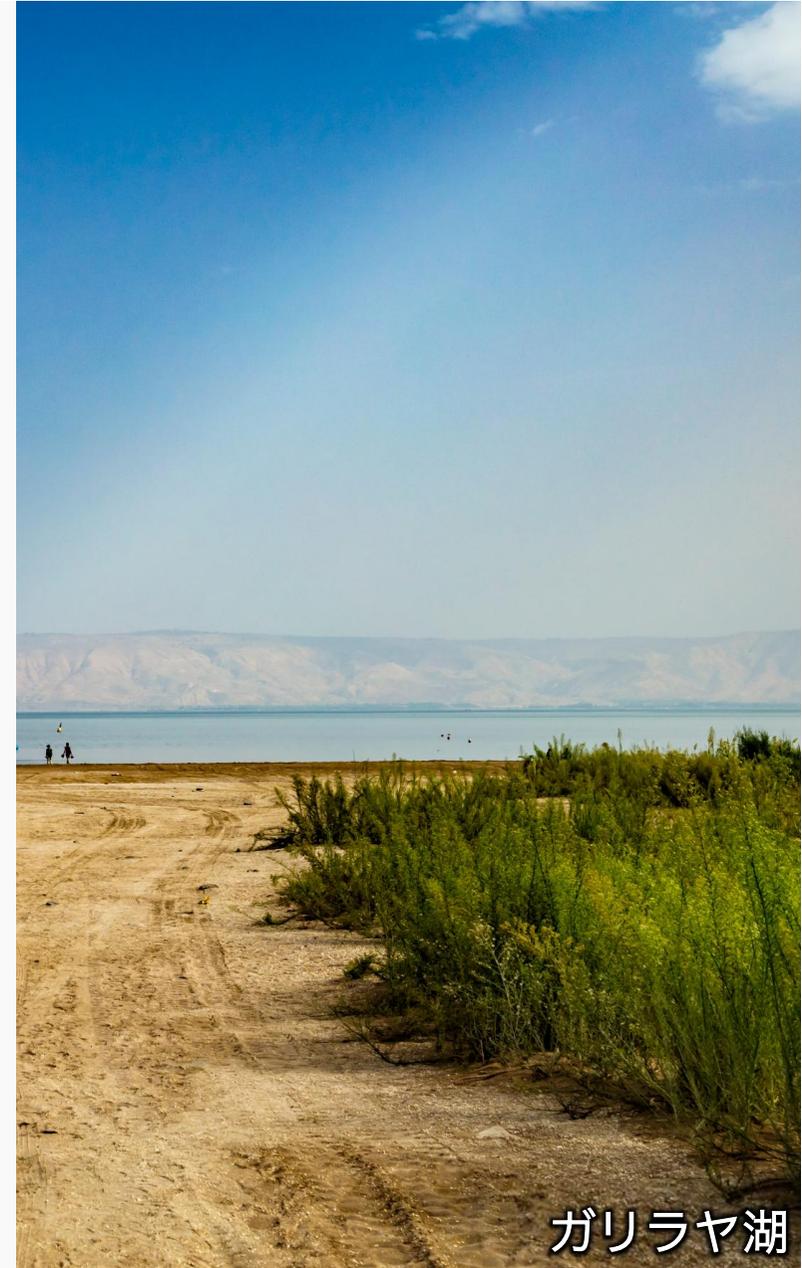
ガリラヤ湖

## 本編 ②第三者と共に マタイ18:16

もし聞き入れないなら、ほかに一人か二人、一緒に連れて行きなさい。二人または三人の証人の証言によって、すべてのことが立証されるようにするためです。

■ 悔い改めがないなら、②段階へ

➔ 一人か二人の証人と共に話す



ガリラヤ湖

## 本編 ③教会で話す マタイ18:17

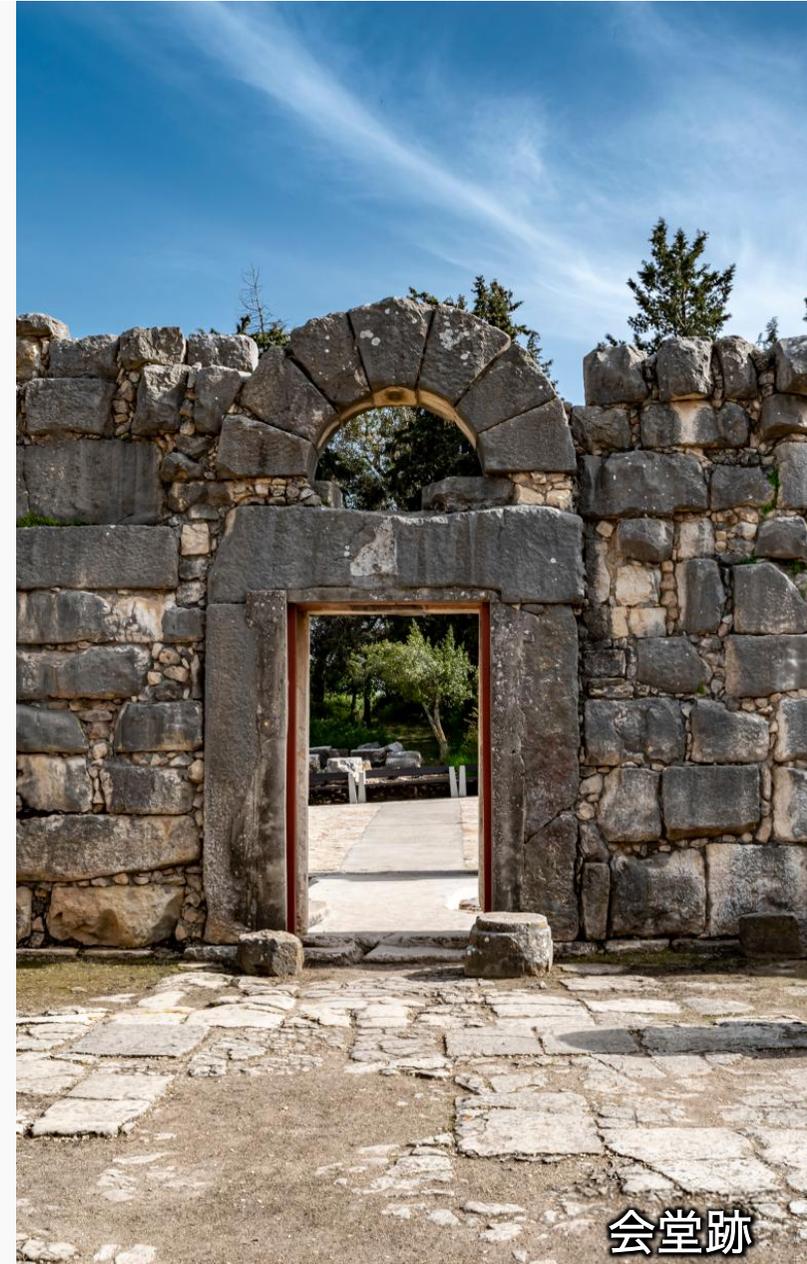
それでもなお、言うことを聞き入れないなら、**教会**に伝えなさい。**教会**の言うことさえも聞き入れないなら、彼を**異邦人か取税人のように\***扱いなさい。

■ なお悔い改めがないなら、**③**段階へ

➔ **教会** (信仰共同体) で話す

■ それでも悔い改めがないなら、懲戒へ

➔ **教会の一員とはみなさない\***



会堂跡

## 本編

## 使徒の権威 マタイ18:18

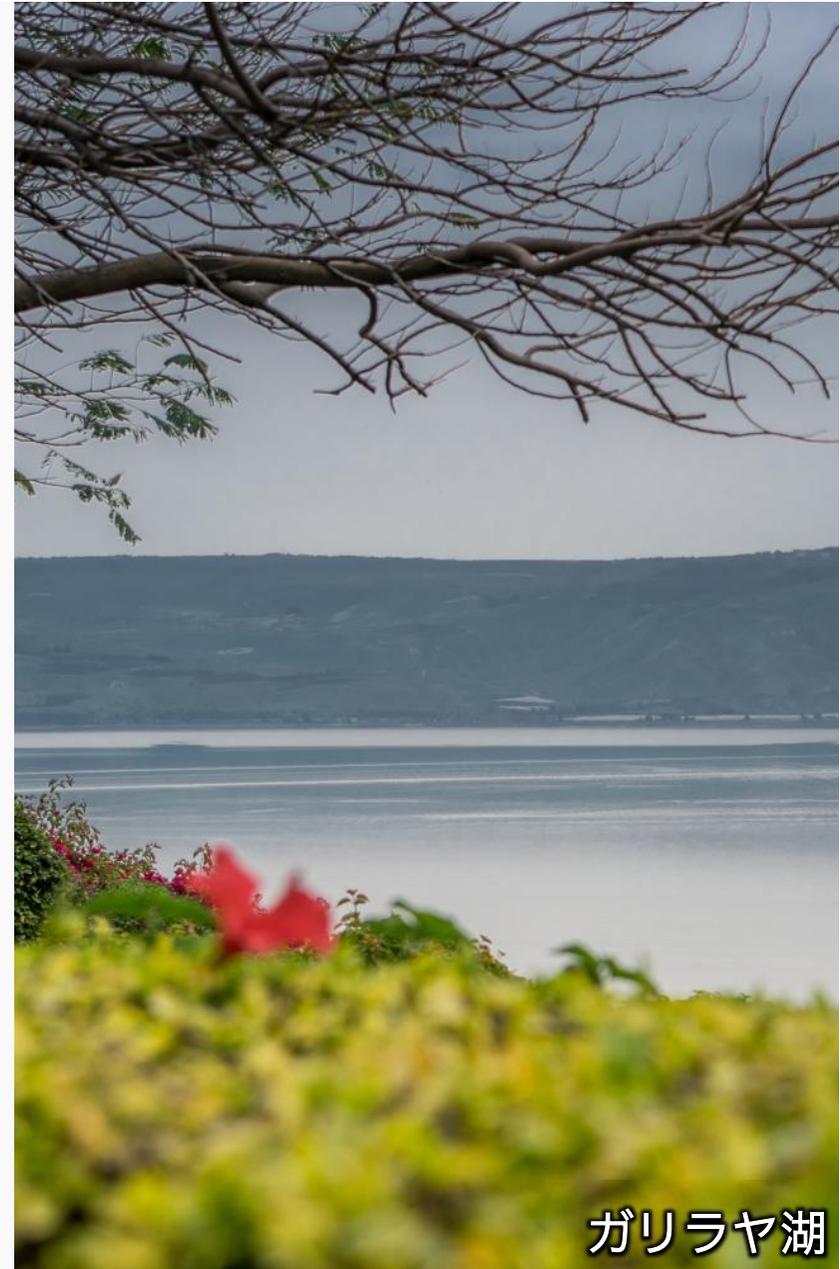
まことに、あなたがたに言います。何でもあなたがたが地上で**つなぐ**ことは天でも**つな**がれ、何でもあなたがたが地上で**解く**ことは天でも解かれます。

①**つなぐ** = 拘束 = 有罪宣告

②**解く** = 解放 = 無罪宣告

■教会の指導者が、

神の法に従って決定したことには、  
主の権威が伴っている。



ガリラヤ湖

## 本編

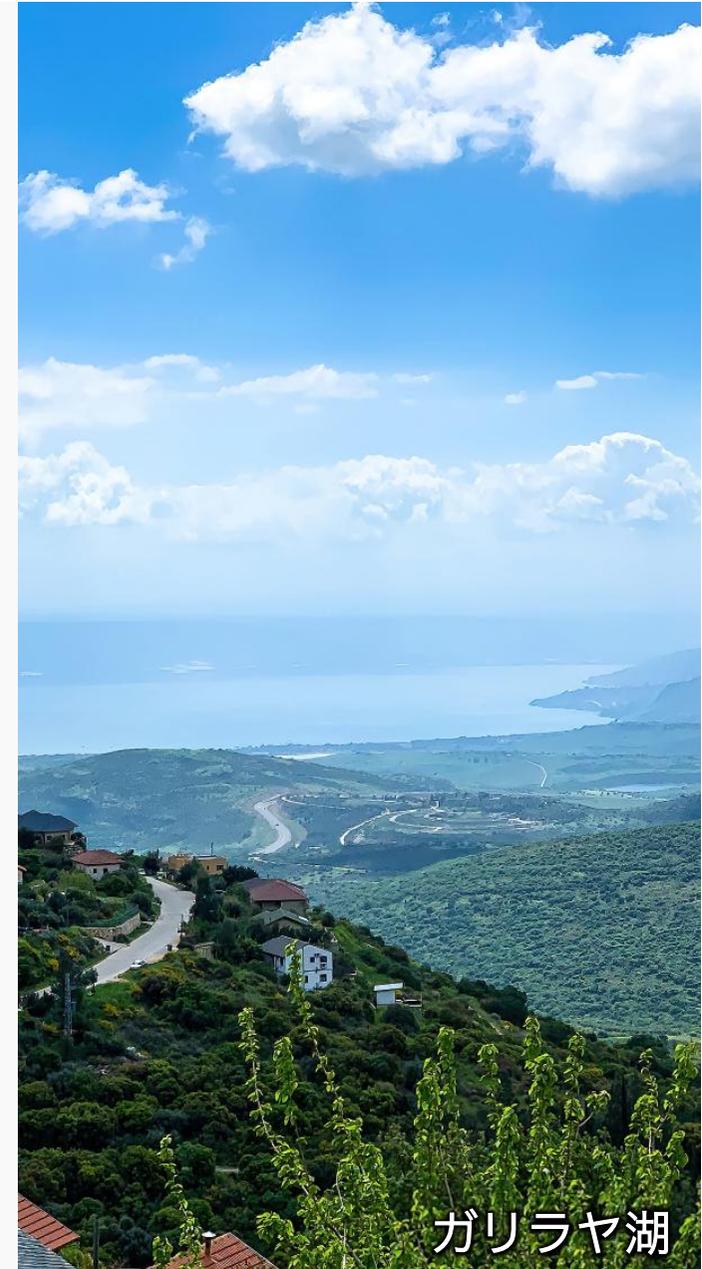
## 神の権威 マタイ18:19～20

まことに、もう一度あなたがたに言います。あなたがたのうちの二人が、どんなことでも地上で心を一つにして\*祈るなら、天におられるわたしの父はそれをかなえてくださいます。

二人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。」

\*“神と心を一つにして祈るなら” ➡大前提

■二人以上の信仰者が、神と心を一つにして祈り、**主の証人**として立てられるなら、そこには、主の権威がともなっている。





### III. 懲戒の心得 放蕩息子のたとえに学ぶ

ルカ15:11～24

ペテ・シヤン

# 放蕩息子のたとえ話

■ 主イエスが語られた  
たとえに学ぶ 悔い改めと赦し

① 弟息子の罪と罰

② 弟息子の悔い改め

③ 父の赦し



## ① 弟息子の罪と罰

ルカ15:11～16

■ 分与された財産を異邦人の地で散財

➔ 律法では、死罪にも当たる罪

① 嗣業の地を売り払う罪(レビ25:23)

② 父に対する不敬(出20:12・十戒)

③ 親への反抗・放蕩の罪(申21:18)

■ 激しい飢饉、厳しい飢え、豚の世話。

➔ 汚れた豚の世話(異邦人以下)

豚の餌まで口にしかけた

恵みを失い。最底辺に転落。

犯したのは重い罪

明確な罪の刈り取り

デカポリス

## ② 弟息子の悔い改め

ルカ15:18～20

『立って、父のところに行こう。そしてこう言おう。「お父さん。①私は天に対して罪を犯し、あなたの前に罪ある者です。

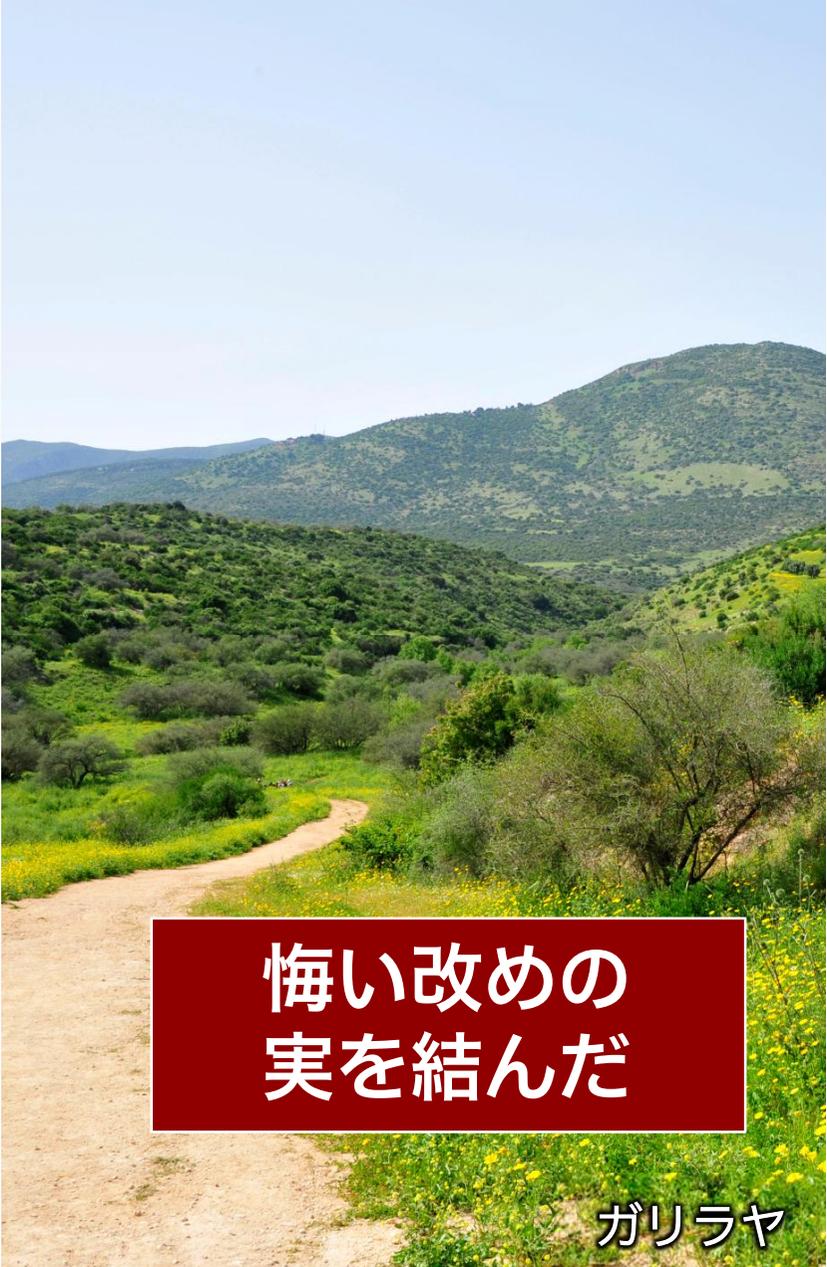
②もう、息子と呼ばれる資格はありません。雇い人の一人にしてください。』』

③こうして彼は立ち上がって、自分の父のもとへ向かった。

① 神への罪と、父親への罪を認めた。

② 罪の重さを自覚した。

③ 行動を起こした。父のもとへ帰った。



悔い改めの  
実を結んだ

ガリラヤ

### ③父の赦し

ルカ15:20～24

ところが、まだ家までは遠かったのに、父親は彼を見つけて、かわいそうに思い、駆け寄って彼の首を抱き、口づけした。

- 遠くから息子を見つけた父の愛
- 一番良い服を着せ、最大限のご馳走で、祝宴を開いた。

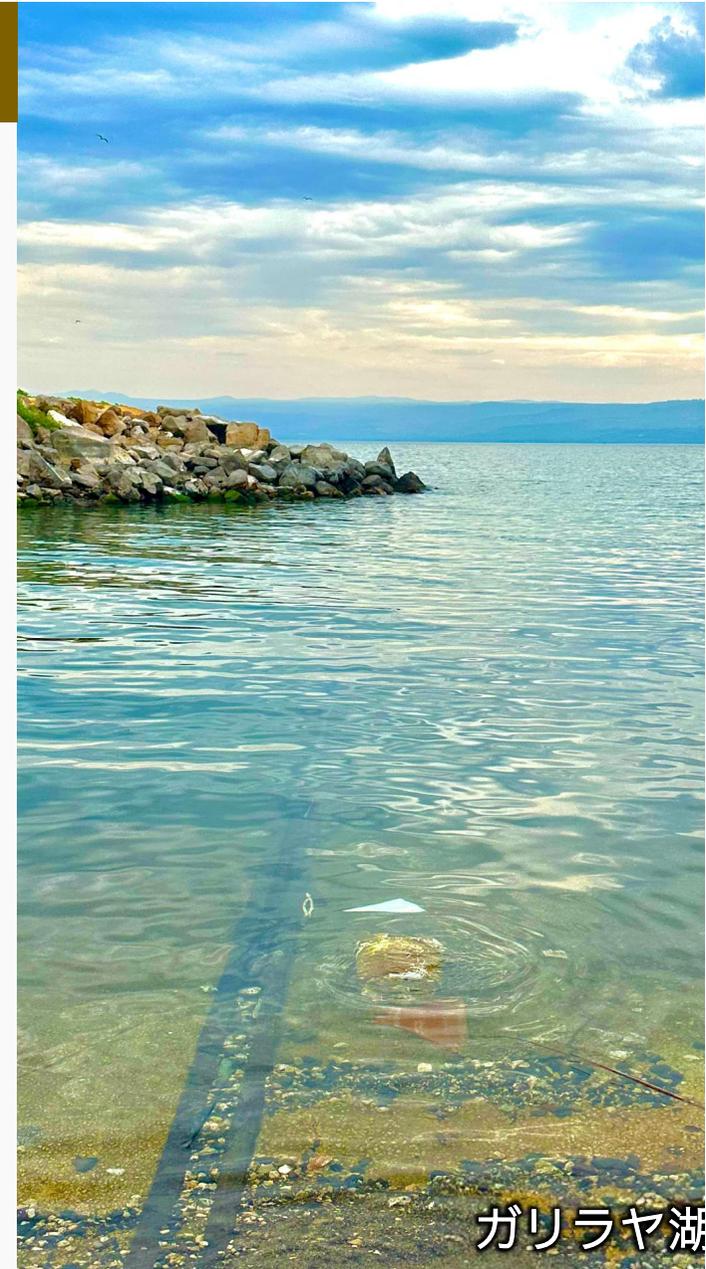
『この息子は、死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかったのだから。  
ルカ15:24』



ガリラヤ

# 放蕩息子の罪の赦しの三段階

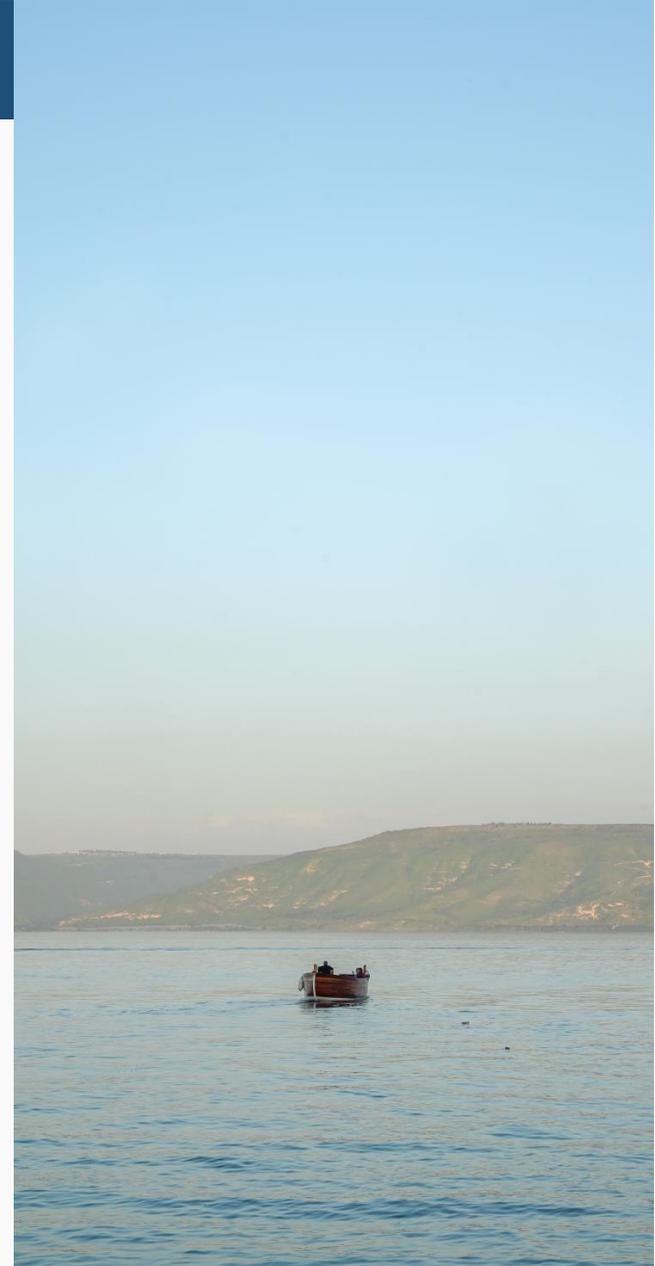
- ① 明確な罪** …不敬、放蕩、嗣業の地の毀損  
主が下された罪の刈り取り
- ② 悔い改め** …神と父親に対する罪を認め、  
父の元に帰った。
- ③ 父の赦し** …喪失からの回復  
死から生へ



ガリラヤ湖

# 父の視点で見る放蕩息子

- ① 罪を放置？
  - 律法違反は指摘（家長の責務）
  - 頑なさへの消極的御心
- ② 父の忍耐
  - 裁きは主にゆだね、  
悔い改めの時を待った
- ③ 父の愛
  - 悔い改めと立ち返り
  - 喜んで迎え、祝福した



# 放蕩息子のたとえに学ぶ 懲戒の心得

## ① 罪の指摘

➔ 罪を指摘。悔い改めを促す

## ② 忍耐して待つ

➔ 悔い改めを促し続ける

➔ 懲戒を下したのちは、  
裁きは主に委ね、  
悔い改めを祈って待つ

## ③ 共に喜ぶ

➔ 悔い改めるなら、ゆるす  
喜んで迎え、祝福する





まとめと適用

義と愛の主に立ち返ろう

ガリラヤ湖とヘルモン山

## マタイ18章の構成に見る 主の愛と赦し 義と裁き

1～5節	こどものようになりなさい	愛と赦し
6～9節	つまずかせる者への裁き	義と裁き
10～14節	こどもを軽んじるな 失われた一匹の羊のたとえ	愛と赦し
15～20節	教会の懲戒	義と裁き
21～35節	負債を赦す王のたとえ	愛と赦し

## 表裏一体の 愛と義 赦しと裁き

- 主イエスの義と愛、赦しと裁きを、交互に収めた18章。義と愛は、表裏一体。切り離せない。

**義**「罪をおかしたら、戒めなさい」

**愛**「悔い改めるなら、赦しなさい」

ルカ17:3~4

- 悔い改めなしに、赦しはない。それが聖書の大原則。

## 義なき愛・愛なき義がもたらすもの

- **愛なき義**は、律法主義を生む。権威主義の末路は？  
他者に重荷を負わせる一方、力を持つ者には抜け道も。  
例) パリサイ派の口伝律法。現代の教会の口伝律法。  
➔ 不公平と不正 …結果として損なわれる正義
- **義なき愛**は、放縦を生む。行きすぎたりベラルの末路は？  
罰せられない罪。増大する利己心。弱肉強食の世界。  
例) カリフォルニアの悪法。日本的母性的教会のカルト化。  
➔ 不寛容と憎悪 …結果として失われる愛

## 神のいつくしみと厳しさ

### ■ 接ぎ木された異邦人信者への訓戒 ローマ11:22

ですから見なさい、神のいつくしみと厳しさを。倒れた者の上にあるのは**厳しさ**ですが、あなたの上にあるのは神のいつくしみです。ただし、あなたがそのいつくしみの中にとどまっていればであって、そうでなければ、あなたも切り取られます。

### ■ 救われた恵みにあぐらかいて、罪を軽んじてないか？

罪を犯して悔い改めないなら、最後に待つのは永遠の滅び。

➡ その人の信仰は偽りだったということに…

## 懲戒の原則から学ぶ 神の愛と義 赦しと裁き

- 罪を指摘し、悔い改めを促す。  
悔い改めがなければ、段階を経て最終的には懲戒を下す。
- 神の義・主の法に従い、神の愛・忍耐を持って行う。  
痛みを避けて懲戒を軽くするのは、己の利己心。
- 懲戒の後には、裁きは主に委ね、悔い改めを祈り続ける。  
忍耐して待つ。悔い改めたら、主と共に喜ぼう!!

## ★ 義と愛の神に立ち返ろう ★

- 主が私を忍耐し、悔い改めに導いてくださった。  
私も忍耐して、一人の人を悔い改めに導こう。
- 痛みをもって罪を指摘し、悔い改めを祈り求めよう。  
人の心を開き、悔い改めをもたらすのは主ご自身。
- 主の裁きを侮るな。神の愛を軽んじるな。  
主をおそれ、主を慕い求め、御前にひれ伏そう。

**罪を犯したなら悔い改め、主の道を歩み続けて行こう**

てん とう わたし つみ  
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

わたし かみ こ しゅ  
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし つみ あがな じゅうじか し  
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか ほうむ  
②墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん  
③三日目に復活されたこと、を信じます。

しゅ にんたい わたし く あらた みちび  
主が忍耐して、私を悔い改めに導いてくださいました。

わたし にんたい ひとびと く あらた すく いの つづ  
私も忍耐をもって、人々の悔い改めと救いを祈り続けます。

しゅ ぎ あい うち わたし つか もちい  
主の義と愛の内に、私を遣わし、用いてください。

かんしゃ しゅ な いの  
感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」